

- 1 透明半球で太陽の動きを観測するとき、太陽が南中する方向にあたる、台座を合わせる基準の方角はどれ？
① 真東 ② 真南 ③ 真西 ④ 真北
- 2 北の空の星々は、北極星をほぼ中心としてどの向きに動いて見える？
① 西から東 ② 東から西 ③ 時計回り ④ 反時計回り
- 3 太陽の表面で突発的に発生する、非常に巨大な爆発現象を何という？
① フレア ② コロナ ③ 黒点 ④ プロミネンス
- 4 地球が公転することで、真夜中に南の空に見える星座が時期によって移り変わる現象を何という？
① 自転 ② 日周運動 ③ 年周運動 ④ 公転
- 5 月が自ら光を発さず、太陽からの光を受けて輝く現象を何という？
① 自転 ② 反射 ③ 公転 ④ 屈折
- 6 木星などの巨大ガス惑星と異なり、岩石を主成分とし、周囲に環を持たず、周囲をまわる天体がほとんどない惑星のグループを何という？
① 地球型惑星 ② 外惑星 ③ 木星型惑星 ④ 内惑星
- 7 地球の自転軸の北側を延長した先にほぼ位置している星を何という？
① カシオペア座 ② 北斗七星 ③ 北極星 ④ オリオン座
- 8 地球が地軸を中心に1回回転するのにかかる時間はどれくらい？
① 約27日 ② 約29.5日 ③ 約365日 ④ 24時間
- 9 地球から見て月が太陽と同じ方向にあるときを何という？
① 下弦の月 ② 上弦の月 ③ 新月 ④ 満月
- 10 地球から見て、太陽が星々の間を移動していく通り道を何という？
① 赤道 ② 黄道 ③ 白道 ④ 天の赤道
- 11 天体が、中心にある恒星のまわりを一定の軌道に沿って一周することを何という？
① 公転 ② 離角 ③ 自転 ④ 会合
- 12 地球の公転によって、真夜中に南の空に見える星の集まりが季節ごとに移り変わっていくが、この星の集まりを何という？
① 星雲 ② 銀河 ③ 星団 ④ 星座
- 13 透明半球を用いて太陽の位置を記録し、印を結んだ曲線が一番高い位置を通る現象を何という？
① 年周運動 ② 南中 ③ 日周運動 ④ 公転周期
- 14 太陽から惑星までの何が遠くなるほど、その惑星の公転周期は長くなる？
① 距離 ② 引力 ③ 質量 ④ 速度
- 15 地球から見た金星の、輝いている部分の形が変化することを何という？
① 自転 ② 日食 ③ 日周運動 ④ 満ち欠け



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	天体の高度を測定する際には、この偏角を補正し、経線に沿った正確な方向である <u>真南</u> に透明半球の台座を合わせることが重要です。		2 <u>真南</u>	☐
2	北の空では、北極星がほぼ回転の中心にあるため、周囲の星々は北極星を軸にして、時計の針とは逆の方向に回転して見えるのです。これを <u>反時計回り</u> の運動と呼びます。		4 <u>反時計回り</u>	☐
3	<u>フレア</u> は太陽表面で数分から数時間の間に起こる強力な爆発現象です。		1 <u>フレア</u>	☐
4	その結果、ある時刻に同じ場所で見える星や星座が、1日約1度ずつ東から西へずれていきます。この、1年を周期とする天体の見かけの動きを <u>年周運動</u> といいます。		3 <u>年周運動</u>	☐
5	夜空で月が明るく輝いて見えるのは、太陽からの光が月の表面に当たり、それを跳ね返しているためです。この光を跳ね返す現象を <u>反射</u> と呼びます。		2 <u>反射</u>	☐
6	<u>地球型惑星</u> には、水星、金星、地球、火星が含まれます。		1 <u>地球型惑星</u>	☐
7	地球は自転軸を中心に回転していますが、その軸の北側を空へと延長していくと、ほぼその延長線上に位置しているのが <u>北極星</u> です。		3 <u>北極星</u>	☐
8	地球が1回転するのにかかる時間は、厳密には「恒星日」として約23時間56分ですが、私たちが普段使用している太陽の動きを基準とした「太陽日」は約 <u>24時間</u> となります。		4 <u>24時間</u>	☐
9	このため、地球からは月がほとんど見えなくなります。この状態を <u>新月</u> と呼びます。		3 <u>新月</u>	☐
10	地球が太陽のまわりを回る（公転）ことによって、地球から太陽を見ると、太陽は背景にある星々の間を少しずつ移動しているように見えます。この太陽の通り道を <u>黄道</u> と呼びます。		2 <u>黄道</u>	☐
11	地球は太陽の重力に引きつけられながら、約365.25日かけて太陽のまわりを一周します。この運動を <u>公転</u> と呼び、その通り道を <u>公転軌道</u> と呼びます。		1 <u>公転</u>	☐
12	地球が太陽のまわりを公転しているため、地球から見て太陽の向こう側にある <u>星座</u> は、太陽の光で昼間になってしまい見ることができません。		4 <u>星座</u>	☐
13	太陽が天球上の子午線を通過する現象を <u>南中</u> と呼びます。		2 <u>南中</u>	☐
14	太陽系の惑星において、太陽から惑星までの直線的な隔たりを指します。		1 <u>距離</u>	☐
15	地球の内側を公転する内惑星（水星・金星）は、地球から見て太陽に重なる位置から、太陽から最も離れる位置まで大きく移動します。これに伴い、月のように <u>満ち欠け</u> の現象が見られ、これを位相の変化と呼びます。		4 <u>満ち欠け</u>	☐

言えなかった用語ノート